

平成24年9月5日

報道資料

「みんなの家」阿蘇プロジェクトに取り組みます。

県と阿蘇市が連携して設置する応急仮設住宅敷地内に設置する談話室について、くまもとアートポリス東北支援「みんなの家」プロジェクトで培ったノウハウを活用し、県内で初めて「みんなの家」阿蘇プロジェクトとして取り組みます。

創造的復興の一環として、世界的に活躍されている建築家で、くまもとアートポリスコミッショナーの伊東豊雄氏を中心に、入居者の方々、阿蘇市、復興を支援いただいている多くの方々の意見を聞きながら「みんな」で建設します。

【ポイント】

- 1 県内で、初めてのプロジェクト
- 2 仮設住宅入居者など「みんな」の意見を聞きながら「みんな」で建設する集いの空間
- 3 県産木材を使用した木造の談話室
- 4 「みんな」が望めば、将来的にも使用可能

1 事業体制

- (1) 事業主体：熊本県、阿蘇市
- (2) 設計：伊東豊雄コミッショナー、
桂英昭・末廣香織・曾我部昌史アドバイザー
- (3) 関係団体：熊本県森林組合連合会
一般社団法人熊本県優良住宅協会
財団法人熊本県建築住宅センター
社団法人熊本県建築士会 その他

2 建設場所（阿蘇市一の宮町）

- (1) 四季彩いちのみや地区：1棟（仮設住宅25戸）
- (2) 東池尻・池尻地区：1棟（仮設住宅15戸+5戸）

3 建築概要

- (1) 用途、棟数：談話室、2棟
- (2) 構造・面積：木造 30㎡程度
- (3) 工事費（見込み）：1棟当たり約650万円（外構含む）

4 完成予定時期

- ・平成24年11月中

お問い合わせ先

土木部建築課アートポリス・UD班
森井久人（内6212）
今福裕一（内6230）
096-333-2537